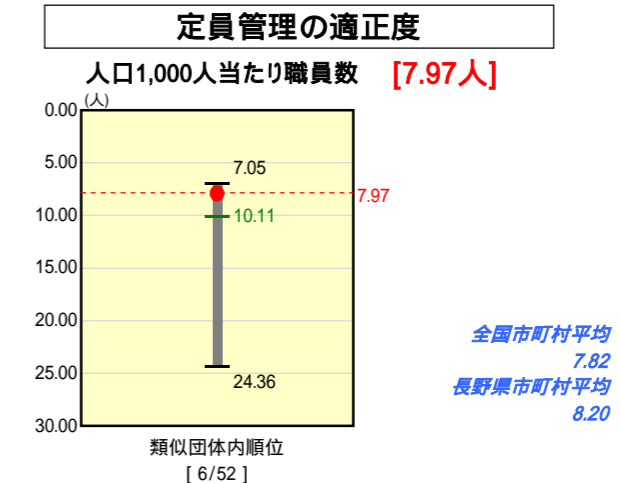
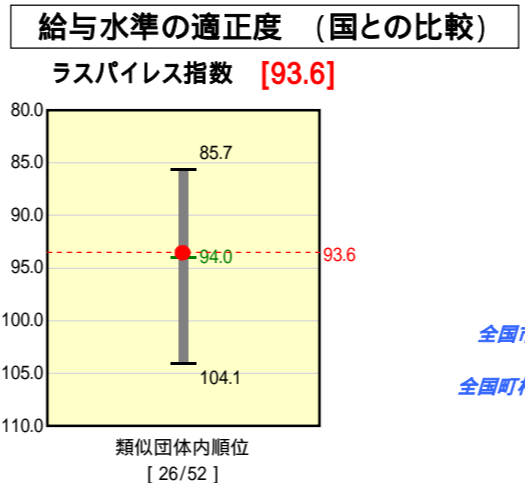
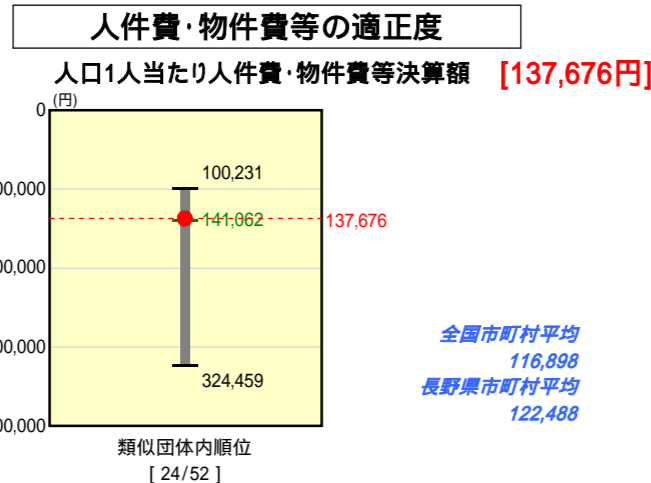
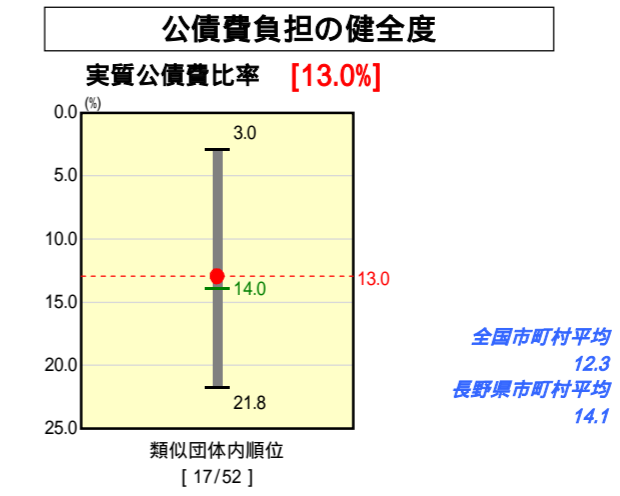
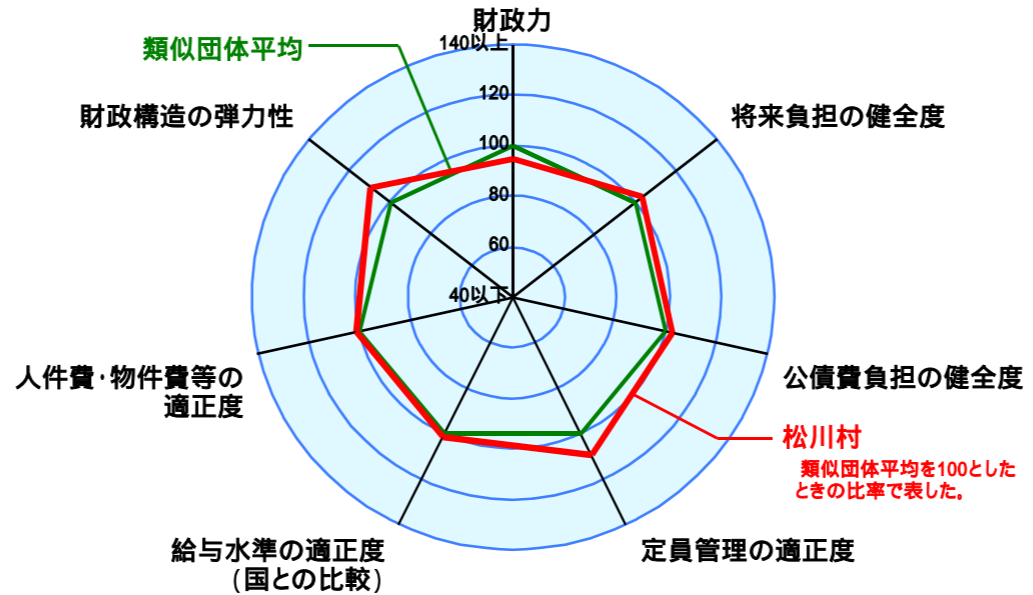
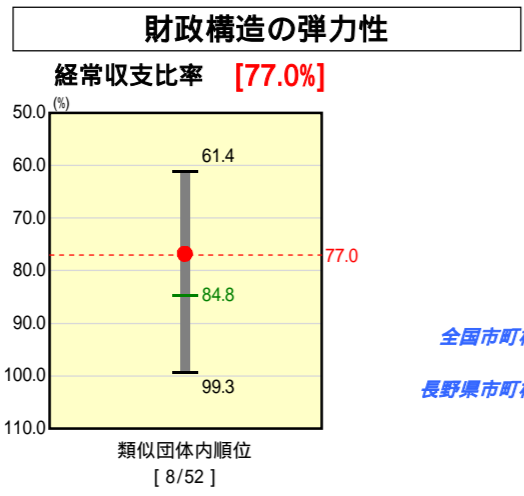
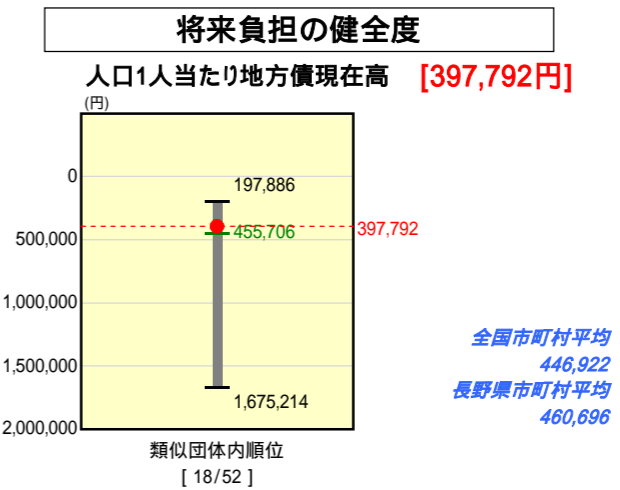
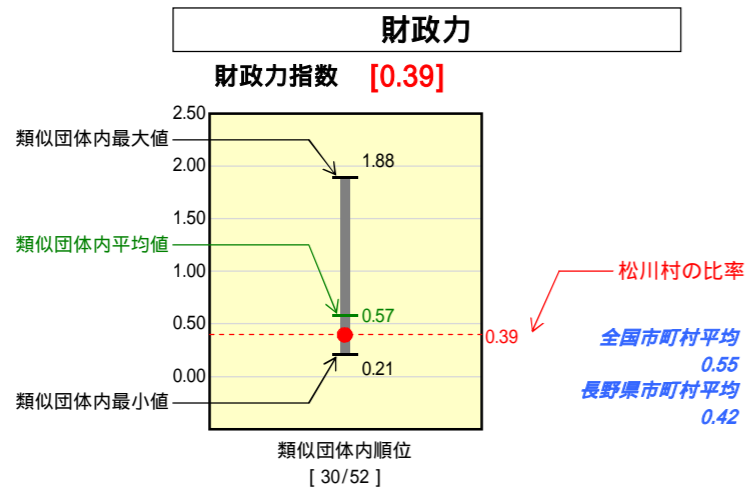


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

長野県 松川村

人口	10,039 人(H20.3.31現在)
面積	47.08 km ²
歳入総額	4,145,675 千円
歳出総額	4,136,532 千円
実質収支	8,775 千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

分析欄

【財政力指数】ここ数年、微増ではあるが伸びを示しており、0.39となっている。平成21年には工業団地に誘致した企業が操業開始となり自主財源確保に大きな前進となる、引き続き残区画への誘致と徴収率向上・歳出の見直しにより財政基盤の強化を図っていく。

【経常収支比率】計画的な積立により地方債の借入れの抑制、平成20年度繰上償還の実施等により、公債費の減少を図っている。また、人件費については退職者補充を見合わせるなど削減に努めた結果、類似団体平均を下回っている。今後も経常経費の削減に努め、現在の水準を維持するよう努める。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】類似団体と比較して、人件費・物件費等の決算額が低くなっている。今後は市町村平均程度まで下げようとする人件費・物件費の見直しを図る。

【ラスパイレス指数】類似団体平均を下回っており、今後もこの水準を維持するよう努める。

【人口1人当たりの地方債現在高】計画的な積立により、地方債の発行を抑制してきた結果、類似団体平均を下回っている。今後、給食センター及び保育園の建て替え等の大規模事業を予定しており、新規の地方債発行が見込まれる。このことから、地方債発行が予定される事業の見直し等を行い、地方債発行の抑制に努める。

【実質公債費比率】過去からの起債抑制により類似団体平均を下回っているが、引き続きこの水準を維持するよう努める。

【人口1,000人当たり職員数】退職者補充の見合わせにより、類似団体の平均を大きく下回っている。更に、定員適正化計画に沿い平成16年度を初年度として平成26年度までの10年間で9人(10%)の削減を図る。